

第70回記念全国青年大会 申込書記入と送付に伴う注意事項

1. 申込書のダウンロード

- 1) 全国青年大会申込書は全国青年大会ウェブサイト ([https:// dan.or.jp/zenseitai/](https://dan.or.jp/zenseitai/)) の中から「要項／申込」を選びクリックし、ダウンロードしてください。
- 2) 下記の各種書類につきましては、同上「要項／申込」ページからダウンロードしてください。
 1. 都道府県番号一覧
 2. 役員および参加選手・オブザーバー名簿
 3. 役員表・複数種目兼任者記入用紙※ 特例措置対象県については該当事例が発生した場合のみ提出をお願いいたします。
- 3) 種目の申込書は、同上「要項／申込」ページの中、または種目別ページにあります。各種目に必要となる各様式の提出枚数をご確認ください。
- 4) 各様式はE X C E L形式でダウンロードできます。E X C E L形式をご利用の際は、記入事項はそのまま画面上で記入できます。なお、様式を無断で変更した場合は、申込書は無効となりますのでご注意ください。過年度の様式を流用しないよう、かならず今大会の様式に新規に入力してください。
- 5) 書面はA 4サイズでの提出となります。読み取れるよう、文字（フォント）サイズが小さくなりすぎないよう、十分注意してください。

2. 申込書の記入

- 1) 記入にあたっては、できる限り申込書のE X C E Lシートへ直接データ記入いただくようご協力をお願いいたします。大会プログラムに掲載のチーム名、お名前などに反映されます。
- 2) 申込書を記入の際は、注意点および種目毎に記載している<記入上の注意>をよくお読みのうえ、記入してください。特に、参加資格にかかわる住所・生年月日等について記入もれのないようお願いいたします。
- 3) 申込書は大会プログラムを作成する際にも活用いたします。特にチーム名や氏名などについては誤字や脱字、判読不能の文字がないようによくご確認の上、記入してください。手書きで記入する場合は、黒ボールペンを使用して楷書で丁寧にご記入ください。
- 4) 記入に際しては、必ず各様式に記載されている「記入上の注意」をお読みください。

【様式1、14】(全選手団が提出)

(1) 様式1の記入上の注意

- ① 様式1-1は各都道府県選手団の役員、様式1-2は競技監督名を把握するために必要な情報です。役員(選手団長・選手団副団長・選手団総監督・選手団総務12名程度)および顧問・競技別監督の氏名を記入してください。役員・顧問・競技別監督をそれぞれ兼任している場合も、すべての欄に該当する氏名を記入してください。競技別監督が選手団役員や出展者を兼任している場合は、兼任の欄に○印をつけてください。なお、選手団からコロナ対策責任者1名を選任し、その者の役名を○で囲んでください(任意)。

写真展・生活文化展は、様式1-2の監督欄に出品責任者名を記入してください。

- ② 複数の種目を兼任される選手がいる場合は、「様式1-3複数種目兼任者記入用紙」に必ずご記入ください。兼任者は2種目目から、大会運営費・保険料が免除となります。

(3) 様式14の記入上の注意

写真展と生活文化展で出品責任者が兼任している場合は、写真展の参加者として数えてください。

【様式2~12、15】(参加する種目または希望される場合のみ提出)

※様式2~5は体育の部、様式6~12は芸能文化の部

(1) 申込書記入にあたって注意の必要な点

- ① 監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・スコアラーなどが選手と兼任している場合は監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・スコアラーの欄と選手欄の両方に氏名を記入してください。

② 軟式野球の主将は選手であること。

① 写真展・生活文化展の作品の写真が添付されていること。

② 「申込人数」欄は、大会本部で記入するので、記載不要です。

③ 各チームの監督等は、チームごとのコロナ対策責任者を兼ねるものとします。各地で動画を撮る、また壮行会を開く等で集合する際には、会場や自治体等の新型コロナウイルス感染ガイドラインや同チェックリスト等に沿って、感染対策に十分配慮しながら行ってください。

(2) オブザーバー保険加入者一覧「様式15」の注意

オブザーバーは原則、保険に加入していませんが、加入を希望される場合は、氏名や生年月日、性別について記入もれのないようお願いいたします。

3. 申込書に添付するもの

添付が必要とされている下記の資料は必ず申込書と一緒にご送付ください。特に意見発表の原稿はテーマ・内容によって出演順序を決める資料となります。加筆や訂正がある場合も締切時点のものを必ず送付してください。なお添付資料には必ず都道府県名、参加団体名を記入してください。添付が必要な資料は下記の通りです。

[全体]

特例措置に該当する選手がいる場合は「特例措置対象者について」を提出すること。

[各種目]

合 唱 楽譜5部

郷土芸能 写真2枚(様式7-4に貼付)

写 真 展 作品の写真(作品数に準拠 様式8-3に貼付)

生活文化展 作品の写真を異なる角度から3枚以上
(作品数に準拠 様式9-3に貼付)

意見発表 発表原稿(写)2部

のどじまん カラオケ音源

舞台発表 (無し)

※申込時に提出せず、10月末までに提出するもの

(詳細は各種目別要項および9月14日送付予定の第1回諸連絡を参照してください)

①写真展、生活文化展

写真または作品の現物

4. 申込書の提出・送付にあたっての注意

必ず書面で、用紙のサイズはA4サイズで提出してください。送付にあたっては、各様式の提出枚数を必ず確認し、書留、宅配便など到着日・時間を確認できる確実な方法でお送りください。

5. 申込書の送付・締切

2022(令和4)年9月30日(金)17:00 大会本部必着

くれぐれも締切期日を厳守願います。締切期日以降に到着した大会申込書は受けつけられませんのでご注意ください。送付にあたっては、各様式の提出部数を再度確認し、書留、宅配便など到着日・時間を確認できる確実な方法でお送りください。なお、事前に送付予定日(到着日も)を大会本部まで必ずご連絡ください。

6. データ送信のお願い

申込書をEXCELのデータに入力し作成した場合は、書面申込書の送付とは別に原本データを大会本部までメールにて送信ください。プログラム入稿時にデータをそのまま利用することで、お名前などの間違いを極力なくすることができます。お手数ですが、なにとぞご協力をお願いいたします。

データ送信先：jsc_zenseitai@dan.or.jp（大会本部）

7. 申込書受付後の本部チェック

申込書は届いたものから不備がないか大会本部がチェックを行います。チェックが終わり次第、不備の有無にかかわらず、各道府県青年団もしくは申込作業を行っている主管課に必ずご連絡し、参加者総数などの確認をいたします。いただいた情報を基に、大会プログラムを編成します。

8. 申込締切後の参加者の変更・入れ替え登録について

申込締切後の参加者の変更・追加については認められません。

ただし、団体競技種目で参加登録抹消が発生した場合は、入れ替え登録が認められます。下記入れ替え登録までのスケジュールに基づき、入れ替え登録後のチーム合計人数は、9月30日の申込締切り時のチーム登録人数を上限とします。

また、選手の参加登録抹消が発生しない限り、選手の入れ替え登録はできません。なお、入れ替え登録した参加者の大会参加費及び大会運営費、保険料を追加でお支払いいただく必要はありません。

この入れ替え登録は、各種目別の監督会議まで認められます。監督会議の終了以降は認められません。詳細につきましては大会要項を熟読ください。

◇入れ替え登録までの流れ

～9月30日	申込書×切
10月上旬	大会本部から請求書を各都道府県選手団へ送付
10月14日	参加登録抹消者の申し込み×切
11月7日	種目別監督会議にて入れ替え登録 ※種目によって監督会議の日程・場所は異なります。
11月11日	
11月12日	

※入れ替え登録をされた選手はプログラムに記載されません。プログラムには9月30日の申込時点の名簿が記載されますので、ご了承ください。

※入れ替え登録をしたチームは、その旨を種目別監督会議でご報告いただきます。

※入れ替え登録の例

- 9月30日 舞台発表 5人で申込
1. 青年 太郎
 2. 青年 次郎
 3. 青年 花子
 4. 団野 団彦
 5. 団田 月子
- 10月10日 請求書に基づき、チーム参加費と5人分の大会運営費、保険料を入金した。
- 10月12日 「団田月子」が仕事の都合で、全国青年大会への参加（動画収録に参加できないことを含みます）が不可能となった。
このままではチーム棄権となるため、大会本部へ参加登録抹消手続きを行った。
- 11月12日 舞台発表監督会議にて「団田月子」に代わり、「団中光子」を入れ替え登録。
チーム棄権は避けられた。
1. 青年 太郎
 2. 青年 次郎
 3. 青年 団好
 4. 団野 団彦
 5. 団中 光子
- ※追加で大会運営費や保険料を支払う必要はない。

以 上